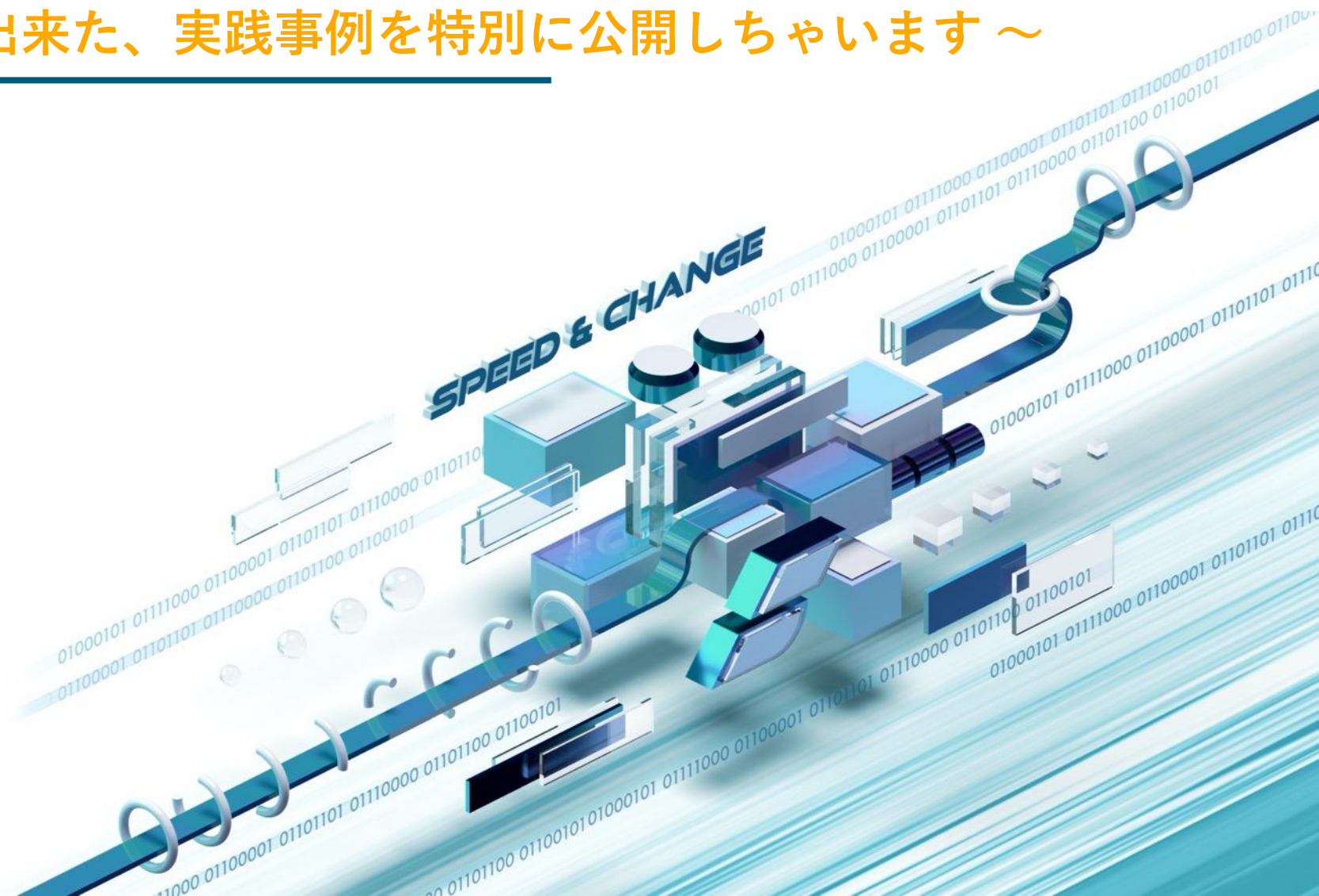


モダンなPC管理 & セキュリティ はどのようにして実現すればいい？ ～ Business Premium 1つで出来た、実践事例を特別に公開しちゃいます～

株式会社ソフトクリエイト

戦略ビジネス部 技術推進Gr
技師 山口 泰志



自己紹介

2016年ソフトクリエイイト入社

Microsoft 365 ビジネスとか、ソフトクリ365倶楽部の立ち上げとかをだいたい一人でやって、熟してきて人。

趣味

- ・ 散歩、旅行、登山、ロードバイク

最近行ったところ

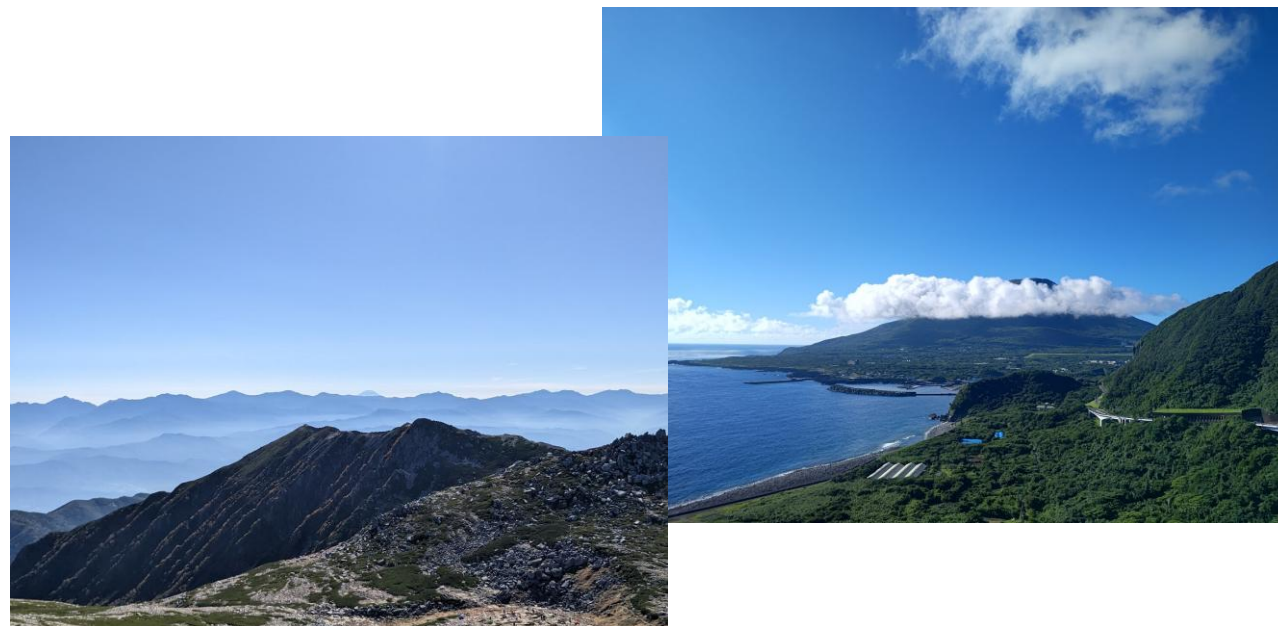
- ・ 木曽駒ヶ岳、八丈島、身延山、山中湖

メインデバイス

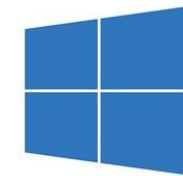
- ・ Surface Pro X
- ・ Google Pixel 7 Pro(BYOD利用)

サブデバイス

- ・ Surface Duo2
- ・ iPad



1. ハイブリッドワークに求められるデバイス管理とセキュリティとは？



2. Microsoft 365 Business Premiumとは？

Microsoft | Microsoft 365 製品 リソース サポート

今すぐ購入

すべての Microsoft 製品 検索

サインイン

今ならお得なキャッシュバック キャンペーン実施中。詳細はこちら >

Microsoft 365 Business Premium

- 常に最新バージョンの Word, Excel, PowerPoint などを利用できます。
- 顧客や同僚と Outlook, Exchange, Microsoft Teams を使用してつながることができます。
- ユーザー 1 人あたり 1 TB の OneDrive クラウドストレージで、どこからでもファイルを管理できます。
- フィッシングとランサムウェアに対する先進的な防御でビジネスを高次元サイバー攻撃から守ることができます。
- データが誤って共有されるのを防ぐために、暗号化を使用して機密情報へのアクセスを制御できます。
- 組織のデータに接続するデバイスをセキュリティで保護するとともに iOS, Android, Windows, MacOS のデバイスを常に安全で最新の状態で保つことができます。⁴

Windows 11, Windows 10 Pro, Windows 365 との互換性があります。管理機能の中には、Windows Home ではサポートされていないものがあります。すべての言語が含まれています。

専門家に相談する
販売担当者に相談するには、お電話ください 0120-167-400。一般法人向け製品の購入サポート 営業時間: 9:00-17:30 営業日: 月曜日～金曜日 (弊社指定休業日を除く)

¥2,390 ユーザー/月
年間サブスクリプション・自動更新¹
価格には消費税は含まれていません。

購入してダウンロード

または

1 か月間無料で試す²

互換性
Windows Apple Android iOS

Outlook

OneDrive

Word

Excel

PowerPoint

SharePoint

Microsoft Teams

Exchange

Publisher
(Windows PC のみ)

Access (Windows PC のみ)

Intune

Microsoft Defender

Azure Information Protection

Azure AD Premium P1

Azure Virtual Desktop

3. メール&Teams、ファイルの保護



Exchange Online Protection

- ・マルウェア対策
- ・フィッシング詐欺対策
- ・スパム対策



Exchange Online Archiving

- ・メールアーカイブ



Microsoft Defender for Office 365 P1

- ・構成、保護、および検出機能:添付ファイル保護
- ・リンク保護
- ・SharePoint、OneDrive、Microsoft Teams 用の添付ファイル
- ・Defender for Office 365 のフィッシング対策保護
- ・リアルタイム検出

Azure Information Protection

- ・メールへの秘密度ラベルを使用した暗号化とアクセス権
- ・ファイルへの秘密度ラベルを使用した暗号化とアクセス権
- ・Email Message Encryption

4. ID管理・認証強化・アクセスコントロール



ID管理

- ・ Azure ADでのクラウドIDの管理生成
- ・ パスワード/ロックアウトポリシー
- ・ セルフパスワードリセット

認証強化

- ・ 多要素認証(MFA)



アクセスコントロール

- ・ 条件付きアクセス

ログ

- ・ サインインログ
- ・ 監査ログ

5. マルチデバイス管理



Apple

- Apple iOS 14.0 以降
- Apple iPadOS 14.0 以降
- macOS 11.6 以降

Google

- Android 8.0 以降 (Samsung KNOX Standard 2.4 以降)
- Android エンタープライズ

Microsoft

- Windows 10 (Home(登録のみ)、S、Pro、Education、および Enterprise バージョン)
- Windows 11 (Home(登録のみ)、S、Pro、Education、および Enterprise エディション)
- Windows Holographic for Business
- Windows 10 Teams (Surface Hub)



Apple

- Apple Business Manager

Google

- Android エンタープライズ

6. デバイスのセキュリティ対策



Microsoft
Intune

Microsoft Intune

- ・ リモートワイプ
- ・ Windows 更新プログラムの制御
- ・ Windowsのディスク暗号化
- ・ アプリ保護ポリシーを利用したスマートフォン上の組織データの保護



Microsoft Defender
ウイルス対策

Microsoft Defender ウイルス対策(EPP)

- ・ 脅威の侵入前防御
- ・ 稼働状態レポート&アラート通知



Microsoft Defender
for Business

Microsoft Defender for Business(EDR)

- ・ 脅威への侵入後対策として、調査、修復、アラート通知
- ・ Webコンテンツフィルター
- ・ 組織内の脆弱性情報の可視化

2

Microsoft 365 Business Premium でのデバイスのセットアップから管理

1. PCのセットアップは大変で、時間も掛かるし、ミスも多い。



セットアップ作業に必要な手間と時間

マニュアルの整備

チェックシートの整備

作業ミスによる手戻り

対応する場所が限定される。

対応できる人が限定される。

2. Windowsの設定やセキュリティ設定・機能の有効化



Windows の設定

BitLockerでのディスクの自動暗号化

EdgeやOne Drive等への自動サインイン

ネットワーク設定や証明書の自動配布

ローカル管理者ユーザーの自動追加

Microsoft Defender ウィルス対策 (EPP) の設定

Microsoft Defender for Business (EDR) の有効化

3. アプリケーションの自動インストール



Microsoft 365 Office デスクトップアプリケーション

Google Chrome 等のWebブラウザ

Acrobat Reader等のアプリケーション

資産管理ツール

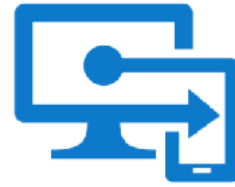
Webリンクアプリ

ユニバーサルプリント対応プリンター

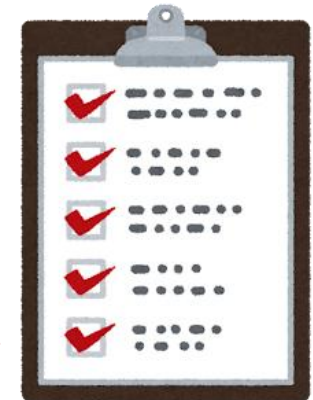
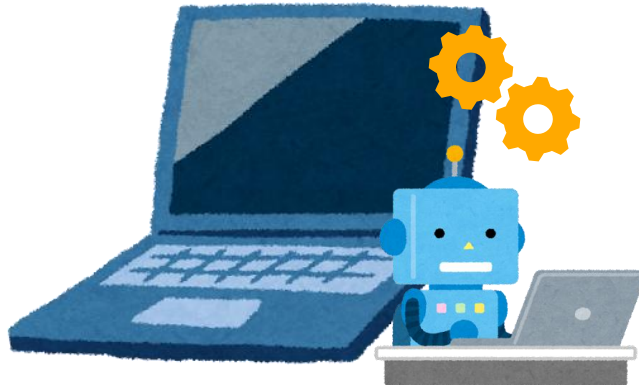
4. ユーザーさん自身でのセットアップという選択



Azure
Active Directory



Microsoft
Intune



5. 更新管理・パフォーマンス確認



Windowsの更新プログラム
の更新状態

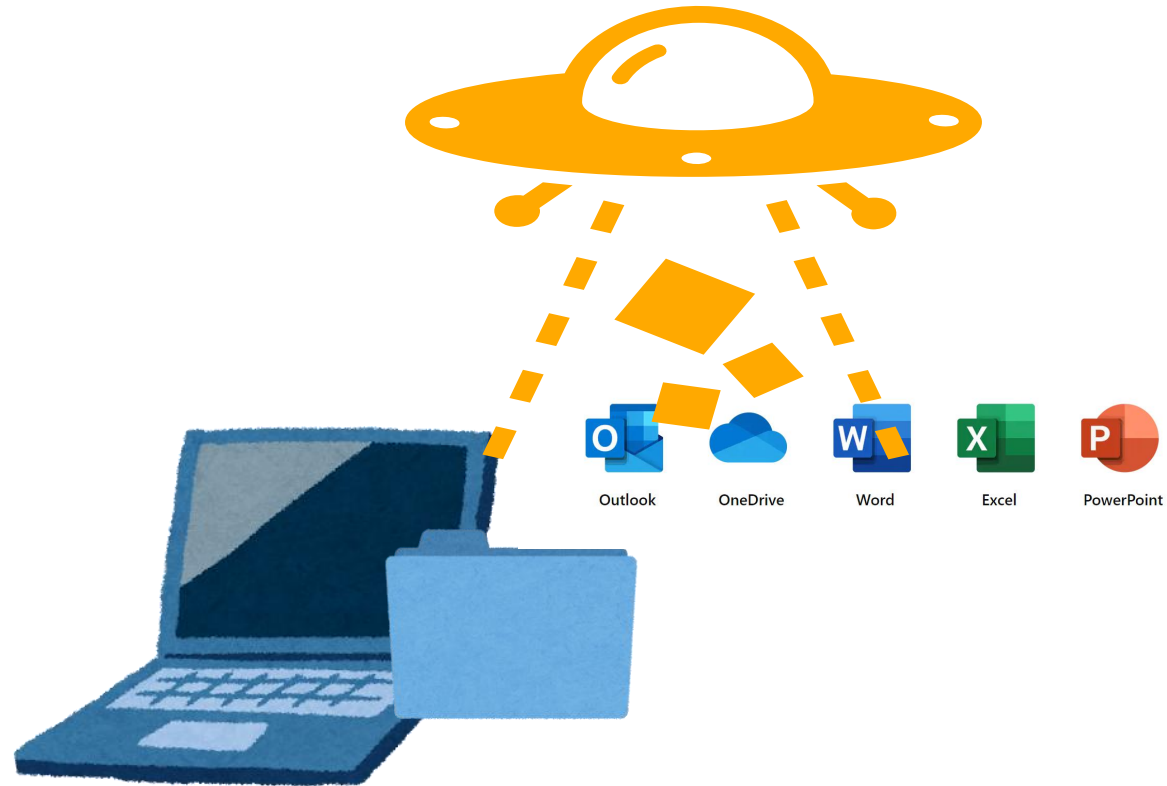
Microsoft Defender ウィルス対策の稼働状
況、更新状態

起動に掛かる時間

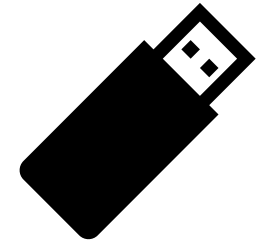
再起動回数

Windows OSおよびソフトウェアの脆弱性の
把握

6. 返却や紛失時は、リモートでワイプ



7. 多要素認証(MFA)とWindows Hello for Businessで認証を強化



3

Microsoft 365 Business Premiumでの スマートフォン上の組織データの保護

1.多くの組織では、業務のためにスマートフォンを利用する。



組織データの漏洩

組織や個人の好み

私物スマートフォン
(BYOD)

組織供与のスマートフォン

MDM製品の導入に際して、
デバイスの初期化が必須。

利用したい機能、アプリが
利用できない。

スマートフォンの劣化、買
い替え費用。手間

スマートフォンを大事に利用
しない。

スマートフォンの紛失

2.スマートフォンを組織的に管理、保護する仕組みとしては？

アクセスコントロール



MDM
(モバイルデバイスマネジメント)

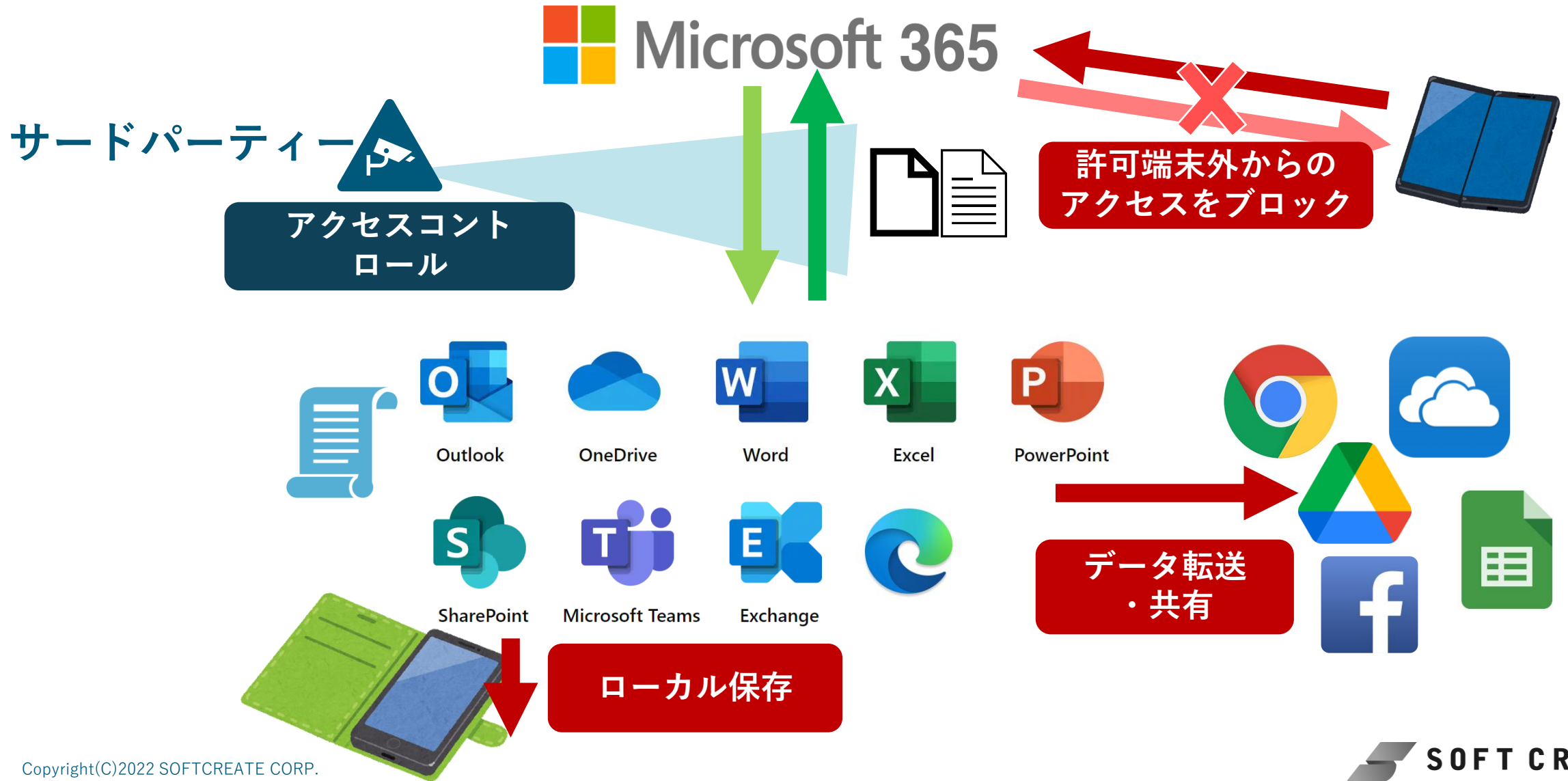


MAM
(モバイルアプリケーションマネジメント)

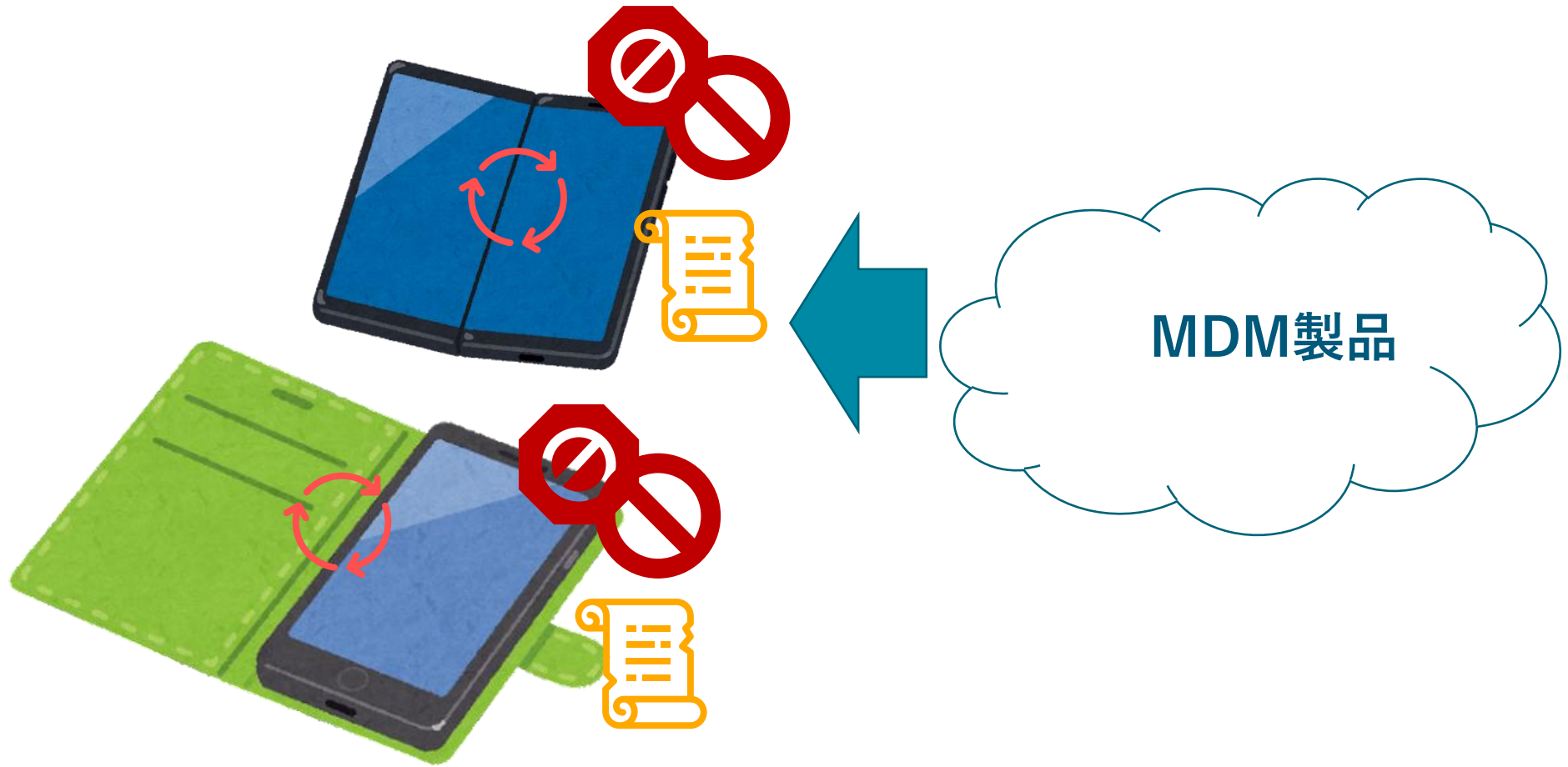


サイバー攻撃対策

3. アクセスコントロール製品だけでは、組織のデータは漏洩する。



4. アクセスコントロール製品だけでは、組織のデータは漏洩する。



5. セキュリティを重視すると利便性が損なわれる。

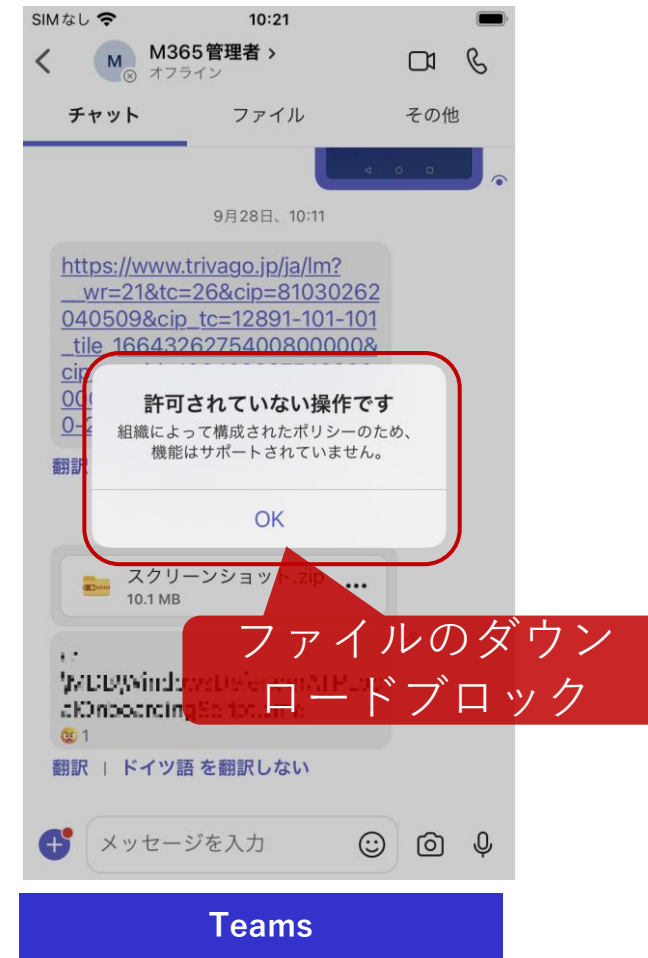
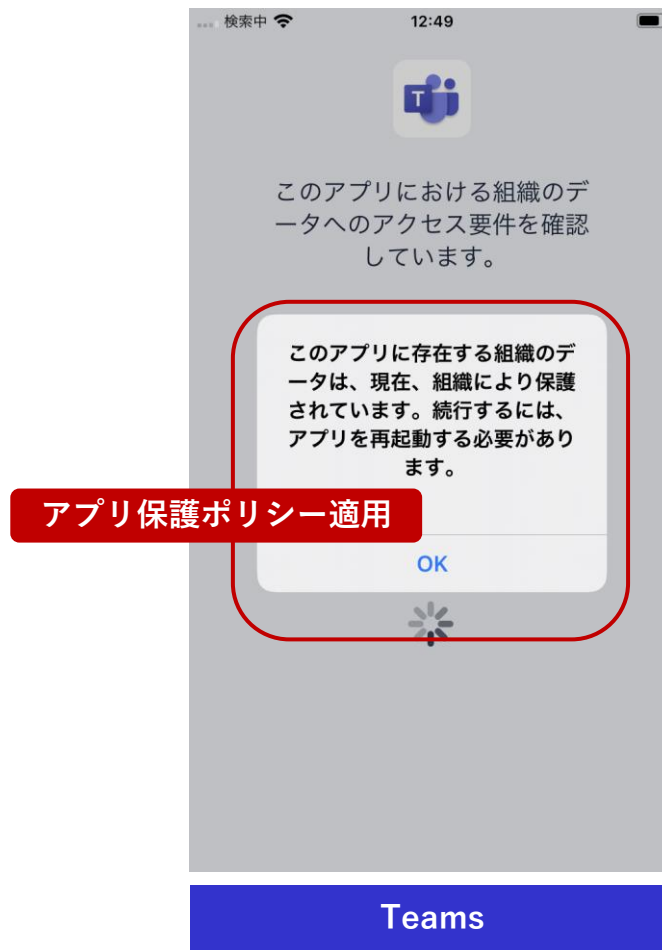


組織として要求するセキュリティレベルとバランスを取りながら、利便性を如何にするか。

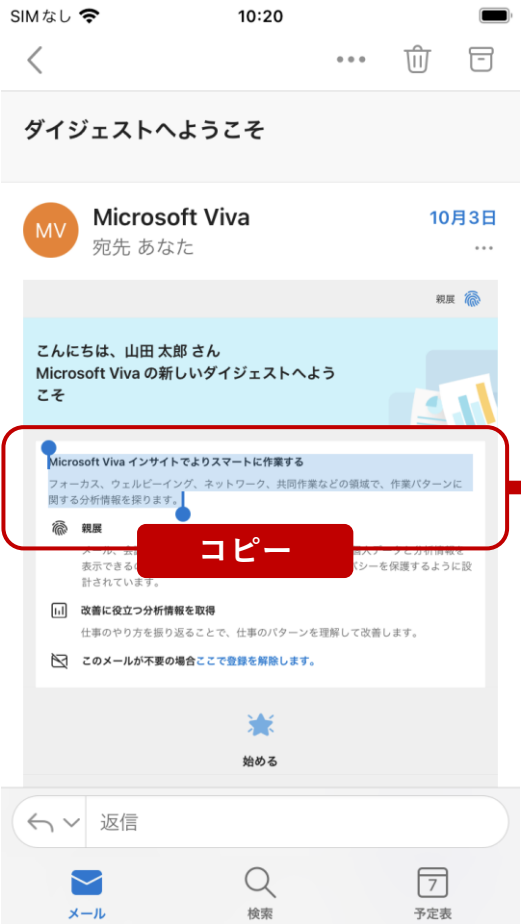
6. 条件付きアクセスとアプリ保護ポリシーを組み合わせる



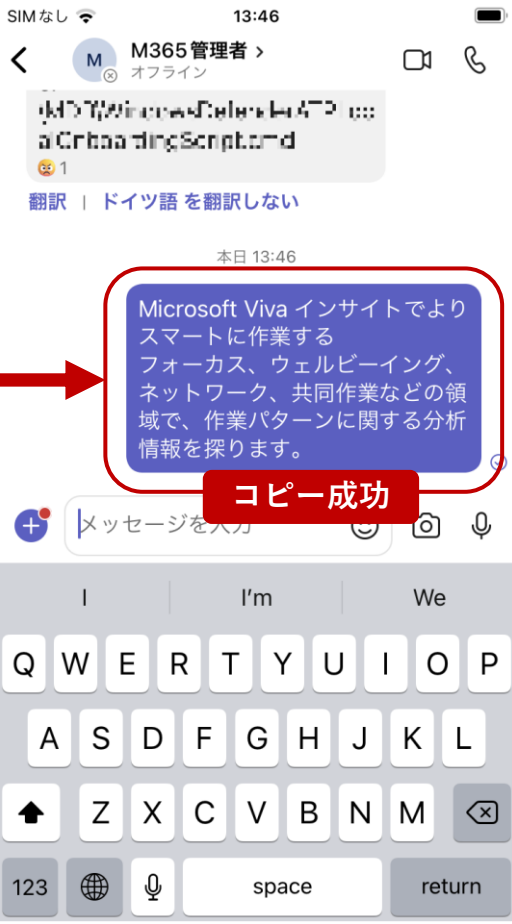
7. MAMによる組織データの保護



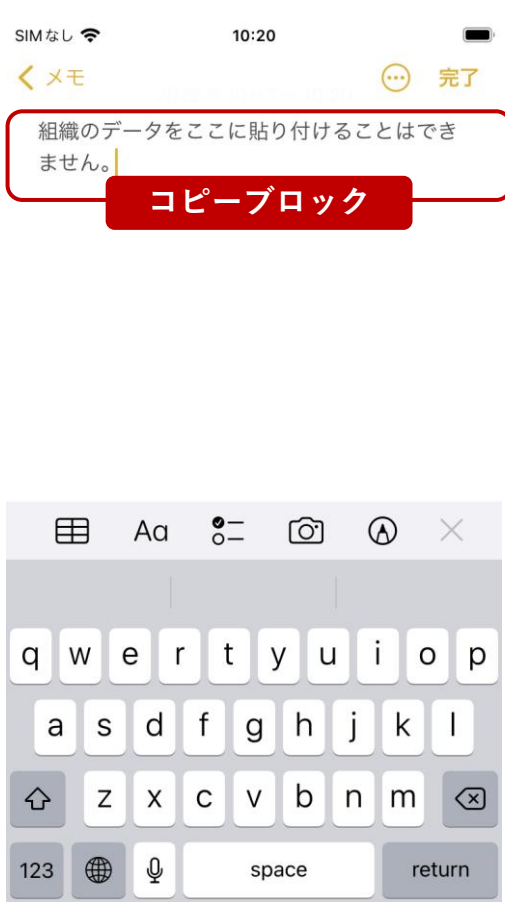
8. MAMによる組織データの保護



Outlook



Teams



メモアプリ



9. MAMによる組織データの保護



10.組織的に守るべきは、スマートフォン本体ではなく、組織のデータ



組織が守るべきものは、最終的に、デバイスではなく組織の情報。



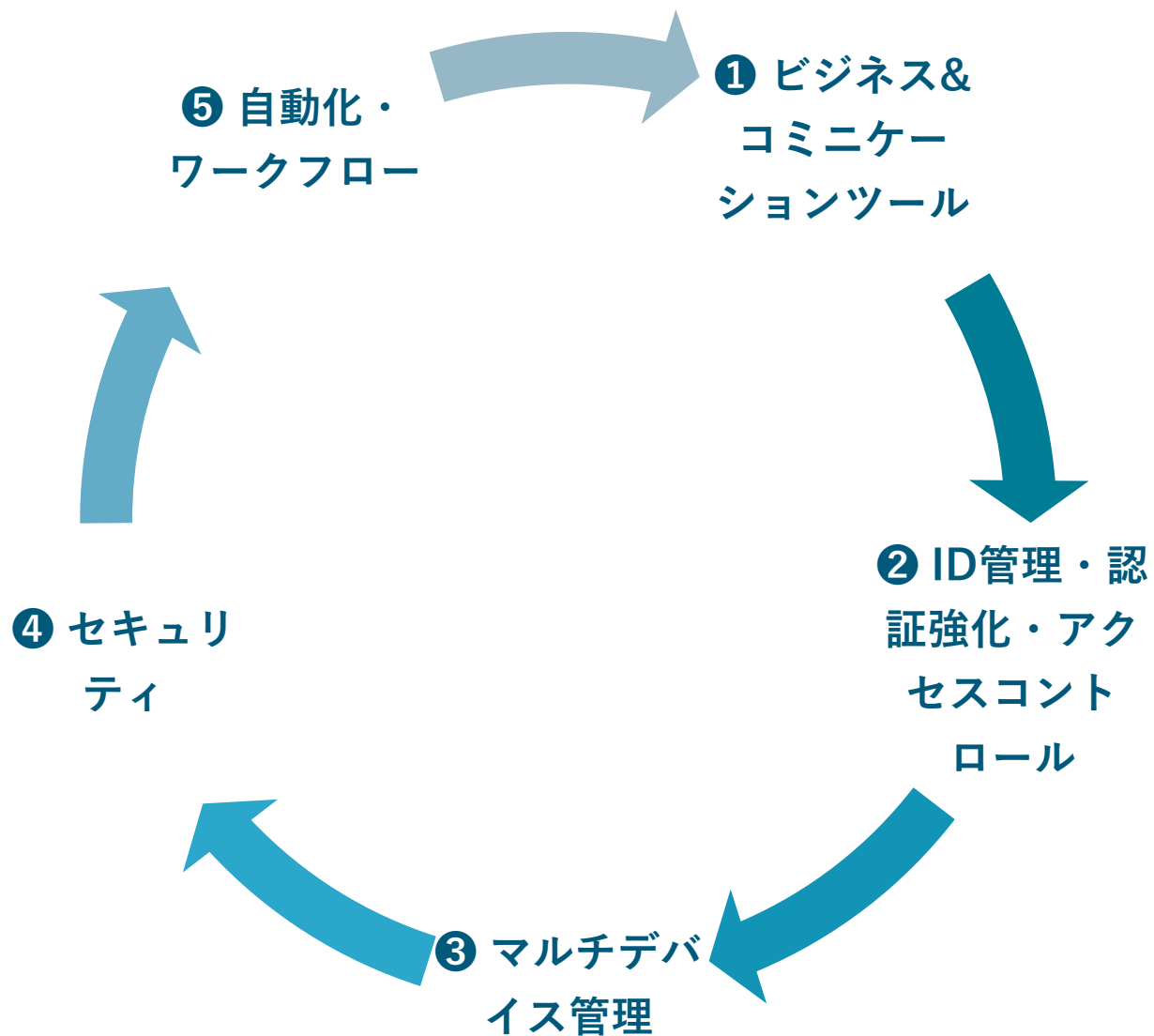
まとめ

本日のまとめ

Microsoft 365 Business Premiumには、

1. 中小中堅組織がハイブリッドワークを実現するために必要な機能が一通り、備わっています。
2. デバイスのセットアップを自動化するための仕組みが提供されています。
3. 自動セットアップは、インターネット接続できる環境であれば、どこからでも利用が可能です。また、ユーザー自身でのセットアップについても、可能となります。
4. 組織的なセキュリティを強化、維持するための設定のコントロールや情報の可視化についての機能が備わっています。
5. アクセスコントロールとMAMを併用することで、組織データの漏洩について対策が可能です。

Microsoft 365 Business Premiumは、中小中堅規模の組織に最適



中小中堅規模向けに必要な機能がそろう

Microsoft 365
Business Premium